

平成 21 年 3 月 24 日

各位

そしあす証券株式会社
取締役社長 小高 富士夫

武蔵証券株式会社との「合意書」締結のお知らせ

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。

平素は、一方ならぬお引き立てを賜り、深く感謝申し上げます。

さて、弊社は本日、武蔵証券株式会社（本社：埼玉県熊谷市本町 2-86、社長・清水建治氏）と将来の経営統合に向けた「合意書」を締結し、その合意に基づき同社株式約 1,096 千株（出資比率：37.0%）を取得いたしました。

武蔵証券(株)は、埼玉県熊谷市に本社を置き、上尾、深谷、東松山、川越支店等、埼玉県内の県西北部を中心に計 8 店舗を配置し、株式取引を主体に、地域に密着した堅実経営で定評のある証券会社であります。

埼玉県東南部から県西部において弊社が展開する 7 店舗を合わせると県内 15 店舗となり、ほぼ埼玉県内全域にかけて幅広く面展開でサービスネットワークを構築でき、今まで以上に木目細かな、丁寧なお客さまサービスができるものと考えております。

100 年に一度といわれる世界的な金融危機の中、ご承知のごとく証券会社を取り巻く経営環境も厳しさを増してきております。当社及び武蔵証券(株)は今後当社中期経営計画に基づき、スピード感をもった取り組みによる早い時期の経営統合を図り、経営効率の一段の向上に努めてまいります。また、埼玉県内における優位性を活かした強固な経営基盤の構築によるネットワークとスケールメリットをフルに活用した、お客さまに安心してご利用いただける顧客本位・地域密着型の証券会社を目指してまいり所存であります。

今後もこれまで以上に社員一丸となって研鑽を重ね、多種多様な情報や商品をお客さまに提供し、またよき投資アドバイザーとして信頼の獲得に努め、皆様方のご期待にお応えできますよう邁進してまいり所存ですので、衷心よりご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

まずは、取り急ぎご案内申し上げます。

謹言

(本件に関する問い合わせ窓口)

そしあす証券株式会社 <http://www.socius-sec.com/>

東京都中央区日本橋室町三丁目 2 番 15 号

執行役員 経営企画部長 朝倉仁人 電話 03-3271-2560

そしあす証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 105 号 加入協会：日本証券業協会

1.狙い

- ・ 100年に一度と言われる世界的金融危機による営業環境の悪化
- ・ 生き残りをかけた将来戦略 規模の拡大、集中と選択
- ・ 地域、地元営業基盤の拡充 地域顧客、官公庁等の行政にも支持される証券会社



埼玉県下でNO.1の圧倒的存在感を持つ証券会社の確立

2.両社統合のメリット

① 店舗網

県下NO.1の圧倒的存在感 県下を面で押さえる地域密着型店舗

② 効率化経営の一層の推進

店舗の統合・再配置 人員の削減・再配置

③ システムの統合

両社とも日本電子計算(株)の同じシステム

3.埼玉県内拠点配置状況

	武蔵証券	そしあす証券	計
埼玉県南部	上尾	浦和、さいたま新都心	3
埼玉県東部		春日部、越谷	2
埼玉県北部	本店、北本、深谷、本庄	深谷	5
埼玉県西部	川越、東松山、坂戸	川越、志木	5
計	8	7	15

4.概要（平成20年3月末現在）

〔武蔵証券〕

本店所在地	埼玉県熊谷市本町2-86
店舗数	8店舗
資本金	201百万円
純資産額	4,375百万円
役職員数	118人
自己資本規制比率	880.6%
営業収益	1,184百万円
受入手数料	1,040百万円
トレーディング収益	14百万円
金融収益	130百万円
販売管理費	1,358百万円
当期損益	▲ 471百万円

〔そしあす証券〕

本店所在地	東京都中央区日本橋室町3-2-15
店舗数	14店舗
資本金	4,727百万円
純資産額	13,600百万円
役職員数	254人
自己資本規制比率	607.8%
営業収益	4,773百万円
受入手数料	3,296百万円
トレーディング収益	713百万円
金融収益	764百万円
販売管理費	4,142百万円
当期損益	125百万円